

生息状況調査概要

渥美半島における野生イノシシ捕獲根絶を推進するため、現地でのフィールドサインの確認、自動撮影カメラを用いた現地調査等による調査を以下のとおり開始した。

項目	内容
調査範囲	田原市 大山周辺
期 間	令和元年 6 月 25 日から令和元年 8 月下旬
自動カメラ設置台数	20 台（全数 6 月 25 日に設置）
設置箇所	図 1 の赤枠内に 20 カ所、1 km×1 km につき 1 台設置
設置方法	自動撮影カメラを樹木等に設置（図 2）
データ回収頻度	1 回／月（7 月 26 日を予定）
撮影データの解析方法	各カメラにおけるイノシシの撮影頻度から、調査区域における相対的なイノシシの分布を推定する。
フィールドサインの確認	自動撮影カメラの設置、撤去、データ回収時に確認された、イノシシのフィールドサインの位置、内容、環境等記録する。（図 3）



図 1：自動撮影カメラの設置位置



図 2 - 1：自動撮影カメラ設置作業



図 2 - 2：自動撮影カメラ設置状況



図 3：フィールドサイン（糞）